



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 図研

コード番号 6947 URL <http://www.zuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 真人

問合せ先責任者 (役職名) 財務部統括マネージャー

(氏名) 吉田 勸

TEL 045-942-1511

四半期報告書提出予定日 平成26年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,143	0.2	△456	—	△428	—	△363	—
26年3月期第1四半期	4,134	9.6	△152	—	△113	—	△109	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △326百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 △44百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△15.65	—
26年3月期第1四半期	△4.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	38,183	27,329	70.6
26年3月期	38,846	27,680	70.3

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 26,974百万円 26年3月期 27,294百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	12.8	1,600	153.9	1,670	96.9	1,170	150.5	50.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	23,267,169 株	26年3月期	23,267,169 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	15,138 株	26年3月期	14,869 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	23,252,136 株	26年3月期1Q	23,252,863 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
4. 補足情報	8
(1) 販売及び受注の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の経済環境につきましては、米国やわが国では緩やかな回復基調が続いているものの、欧州での財政不安や中国における経済成長の鈍化など、総じて先行きの不透明な状況で推移いたしました。当社グループの主要なお客さまであるエレクトロニクス製造業や自動車関連製造業、産業機器製造業におきましては、業績回復への動きは見られるものの、依然として設備投資には慎重な姿勢が続いております。

このような中において、当第1四半期の売上高は、4億1千4百万円（前年同期比0.2%増）と前年同期を若干上回る結果となりました。これは、回路設計・ICソリューションにおいて国内子会社の売上減少などにより前年同期を下回りましたが、最新の電気設計システム「CR-8000/Design Force」の販売が好調に推移し、基板設計ソリューションの売上が前年同期を上回ったことなどによるものです。

利益面につきましては、今後の収益拡大に向けた投資の一環として、欧米における組織体制の強化を進めていることなどから経費が増加し、経常損失4億2千8百万円（前年同期 経常損失1億1千3百万円）、四半期純損失3億6千3百万円（前年同期 四半期純損失1億9百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、前期末より6億6千2百万円減少して38億1千8百万円となりました。

流動資産は受取手形及び売掛金が1億9千9百万円減少し、有価証券が1億1百万円、その他が前払費用の増加などにより3億5千万円それぞれ増加したことなどから、5億3千6百万円減少いたしました。固定資産は無形固定資産が減価償却などにより6千3百万円、投資その他の資産が繰延税金資産の減少などにより4千5百万円それぞれ減少したことなどから、1億2千5百万円減少いたしました。

負債の合計は、前期末より3億1千2百万円減少して108億5千3百万円となりました。流動負債は買掛金が3億1千2百万円、未払法人税等が2億5千3百万円、賞与引当金が2億5千5百万円それぞれ減少し、前受金が6億5千2百万円増加したことなどから、8千5百万円減少いたしました。固定負債は期間帰属方法を変更したことに伴う退職給付に係る負債の減少などにより、2億2千6百万円減少いたしました。

純資産は、前期末より3億5千万円減少して27億3千9百万円となり、自己資本比率は70.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月7日公表の通期の業績予想につきましては、現時点におきまして変更はありません。なお、当社グループのお客さまには事業年度を4月から3月までとしている企業が多く、当社製品の導入・検収が年度の区切りである3月に集中する傾向があります。そのため、当社グループにおきましては、業績に時期的な偏りが生じ、売上高、利益とも第4四半期に集中する傾向があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しております。また、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が223,232千円減少し、利益剰余金が143,761千円増加しております。また、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,071,935	4,964,225
受取手形及び売掛金	4,895,506	2,904,527
有価証券	16,188,534	17,289,844
商品及び製品	176,908	213,777
仕掛品	49,974	118,558
原材料及び貯蔵品	1,993	5,417
その他	1,862,036	2,212,357
貸倒引当金	△30,879	△29,510
流動資産合計	28,216,009	27,679,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,147,830	3,114,201
土地	3,009,821	3,009,821
その他(純額)	421,854	438,653
有形固定資産合計	6,579,505	6,562,676
無形固定資産		
のれん	997,450	963,801
その他	758,818	729,043
無形固定資産合計	1,756,268	1,692,844
投資その他の資産	2,294,393	2,249,085
固定資産合計	10,630,168	10,504,607
資産合計	38,846,177	38,183,805

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	705,940	393,607
未払法人税等	315,777	61,908
前受金	3,530,050	4,182,081
賞与引当金	661,002	405,987
役員賞与引当金	18,062	—
その他の引当金	13,877	13,417
その他	1,350,462	1,452,882
流動負債合計	6,595,173	6,509,886
固定負債		
退職給付に係る負債	4,370,781	4,143,786
その他	200,067	200,275
固定負債合計	4,570,848	4,344,062
負債合計	11,166,021	10,853,948
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金	8,657,753	8,657,753
利益剰余金	8,986,688	8,603,822
自己株式	△13,209	△13,440
株主資本合計	27,748,297	27,365,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	318,521	362,074
為替換算調整勘定	210,057	168,942
退職給付に係る調整累計額	△982,326	△921,733
その他の包括利益累計額合計	△453,747	△390,716
少数株主持分	385,606	355,373
純資産合計	27,680,156	27,329,857
負債純資産合計	38,846,177	38,183,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,134,016	4,143,279
売上原価	905,618	1,031,639
売上総利益	3,228,397	3,111,640
販売費及び一般管理費	3,381,241	3,568,372
営業損失(△)	△152,843	△456,731
営業外収益		
受取利息	3,255	3,090
為替差益	12,826	—
負ののれん償却額	12,558	12,558
受取賃貸料	10,468	11,954
助成金収入	1,238	11,153
その他	6,852	9,826
営業外収益合計	47,201	48,583
営業外費用		
為替差損	—	11,904
持分法による投資損失	5,158	8,395
その他	2,473	416
営業外費用合計	7,632	20,716
経常損失(△)	△113,274	△428,865
特別利益		
役員退職慰労金返還額	9,670	—
投資有価証券売却益	1,875	—
特別利益合計	11,545	—
特別損失		
固定資産処分損	—	1,709
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	—	5,200
特別損失合計	—	6,909
税金等調整前四半期純損失(△)	△101,729	△435,774
法人税、住民税及び事業税	29,738	29,559
法人税等調整額	△6,232	△75,388
法人税等合計	23,506	△45,829
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△125,235	△389,945
少数株主損失(△)	△15,659	△26,082
四半期純損失(△)	△109,575	△363,862

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△125,235	△389,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,914	43,552
為替換算調整勘定	131,969	△39,581
退職給付に係る調整額	—	60,592
持分法適用会社に対する持分相当額	5,331	△1,533
その他の包括利益合計	80,387	63,030
四半期包括利益	△44,848	△326,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△29,046	△300,831
少数株主に係る四半期包括利益	△15,801	△26,082

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,719,745	933,973	197,176	283,120	4,134,016	—	4,134,016
セグメント間の内部売上高 又は振替高	179,815	148,080	14,795	27,207	369,899	△369,899	—
計	2,899,561	1,082,054	211,971	310,328	4,503,915	△369,899	4,134,016
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	△121,291	△54,755	△62,367	90,455	△147,958	△4,884	△152,843

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△4,884千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,672,187	951,829	250,623	268,638	4,143,279	—	4,143,279
セグメント間の内部売上高 又は振替高	202,532	160,937	11,801	26,896	402,167	△402,167	—
計	2,874,720	1,112,767	262,424	295,535	4,545,447	△402,167	4,143,279
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	△284,770	△208,949	△52,300	89,887	△456,133	△598	△456,731

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△598千円が含まれております。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、当社グループの実態に即した、より適切な経営情報の開示を行うため区分を変更しております。

従来は「日本」、「欧米」及び「アジア」の3区分を報告セグメントとしておりましたが、ドイツ現地法人の管理体制下にありました米国現地法人を独立させ、「日本」、「欧州」、「米国」及び「アジア」の4区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 補足情報

(1) 販売及び受注の状況

① 売上高

(単位：千円)

セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
日本	2,719,745	65.8	2,672,187	64.5
欧州	933,973	22.6	951,829	23.0
米国	197,176	4.8	250,623	6.0
アジア	283,120	6.8	268,638	6.5
合計	4,134,016	100.0	4,143,279	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日本	4,010,124	5,494,068	4,223,978	5,933,962
欧州	769,709	1,025,861	802,433	1,314,655
米国	251,554	598,990	99,540	515,113
アジア	324,445	340,736	563,514	525,805
合計	5,355,833	7,459,657	5,689,466	8,289,536

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
2. 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

(参考) 製品区分別実績は次のとおりであります。

① 売上高

(単位：千円)

製品区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
基板設計ソリューション	647,833	15.7	699,212	16.9
回路設計・ICソリューション	992,528	24.0	830,932	20.1
ITソリューション	579,487	14.0	565,390	13.6
クライアントサービス	1,912,486	46.3	2,047,544	49.4
その他	1,680	0.0	200	0.0
合計	4,134,016	100.0	4,143,279	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

製品区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
基板設計ソリューション	932,330	701,710	787,558	777,511
回路設計・ICソリューション	1,031,379	833,094	1,014,242	838,036
ITソリューション	898,995	1,007,378	1,104,444	1,053,137
クライアントサービス	2,491,928	4,916,573	2,781,692	5,619,522
その他	1,200	900	1,528	1,328
合計	5,355,833	7,459,657	5,689,466	8,289,536

(注) 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。